



# 消防学校 ニュース



令和2年5月号

## 令和2年度のはじまりに当たり

令和2年度が始まりました。わが消防学校も初任教育初任科学生 133 名が入校しました。我々教職員一同、新型コロナウイルスの感染拡大に細心の注意を払いながら、安全管理を徹底し、熱い気持ちを持ち、地域防災力強化のため、消防の教育訓練を行ってまいります。今後とも、皆様の御理解と御協力、よろしくお願い申し上げます。

静岡県消防学校長 塩崎 弘典

## 初任教育初任科第91期

新型コロナウイルス  
感染拡大防止のため  
マスク着用だよ！



## 入校受付

## 最初の難関 頑張れ！

4月7日、初任教育初任科の入校式です。入校生にとって最初の大きな関門は恒例の入校式前の本校教官による入校受付と入寮受付です。

足並み、声の大きさ、整列の仕方、服装などを受付の教官が厳しくチェックします。

各消防本部に採用されたばかりの初任科生がほとんどです。各所属で指導を受けてきますが、1度でパスすることは滅多にありません。教官からの指摘や注意があれば順番待ちの列の最後尾に戻ってやり直しです。



「一同整列！」



「やり直し」です。

## 入校式

# 初任科第91期のスタート！

4月7日（火）午前10時に県内の各消防本部（局）から集まった（初任科第91期）133人（うち女性11人）の入校式を入校受付と入寮受付が済んだ後、行いました。

初任科生達は、約6か月間、消防の知識、技術、心構えなど消防職員としての基本を身に付けるべく、厳しい教育訓練を受けます。

入校式では、金嶋県危機管理監（加藤危機管理監代理代読）、海野静岡県消防長会会長（静岡市消防局長）から温かい励ましのお言葉をいただきました。また、入校生代表が気合十分に宣誓書を読み上げ133人分の宣誓書を学校長に手渡しました。

（担当教官から）

県内16消防本部（局）から集まった133人。30人を超える所属もあれば、たった1人だけの所属もあります。しかし、これからの消防学校生活を通じ、同じ部屋員が、同じ班員が、同じクラス員が新たな仲間となり、そして全員が1つの仲間になっていきます。入校当初の高い志を忘れることなく修了式を迎えることができるよう、教官一同も初任科教育に全力で取り組んでいきたいと思えます。

教務課主査 鈴木 啓介（静岡市消防局から派遣）



消防学校長式辞



静岡県危機管理監代理祝辞代読



静岡県消防長会会長祝辞



宣誓書を手渡す入校生代表





第 91 期初任科生

### 初任科第 91 期 133 人【所属別内訳】

静 岡	31 (8)	御 前 崎	3
浜 松	9	菊 川	1
熱 海	5	御 殿 場	8
富 士 宮	5	袋 井	4
富 士	7	駿 東 伊 豆	21
磐 田	7 (1)	志 太	8
掛 川	6 (1)	下 田	6 (1)
湖 西	4	富 士 山 南 東	8

注) ( ) 内書きは女性職員の数。

## 非常呼集

## 大規模地震発生！ 直ちに屋内訓練場に参集すること

4月20日（月）18時25分に初めての非常呼集を実施しました。目的は①迅速出動の徹底②非常食、非常用飲料水等の携行状況の確認③消防士としての気構えの徹底です。

屋内訓練場では持ち物を一人ずつ、教官が厳しくチェックしました。  
（担当教官から）

1分1秒でも早く出動するためには何が大事なのか。迅速出動するためにはどうしたらいいのか。いつどこで発生するかわからない災害に対し、冷静な判断と安全・確実・迅速に現場出動できる対応力を養うための訓練です。そのためには、知識も、技術も、心も「備える」ことが重要です。

教務課主査 鈴木 啓介（静岡市消防局から派遣）



教官による厳しいチェックです。

## 第1回体力測定

# 体力気力の練成

第1回の体力測定を入校後まもない4月16日～23日に実施しました（実施種目は下記の通り）。これから厳しい訓練が始まります。訓練の成果をみる第2回体力測定は8月19日～20日の予定です。訓練の成果はその時に報告します。

【第1部】100m走、立三段跳び、274.3m走、懸垂、1500m走

【第2部】反復横跳び、握力、立位体前屈、上体起こし、4km走  
（担当教官から）

学生にとって、「仕事」として行う初めての体力測定でした。消防の最前線で活動するには、強靱な体力が必要です。人命救助は理想や理論だけで行えるほど甘くはありません。修了後は人が逃げるところに、逆に立ち向かって行く仕事をする学生にとって、自分の身体能力を知ることが大切な業務です。そして、足りない部分を見つけたならば、努力して補うことが次の任務になります。この体力測定で、各自がそれぞれ課題を発見できたと思います。8月の第2回体力測定までに課題を克服し、目で見える成果を出せるように努力することを期待しています。

教務課主査 田島 貴俊（富士市消防本部から派遣）



4km走（興津川右岸サイクリングロード片道2kmのコースを1往復です）

## 総代・副総代選挙結果

## 頑張れ総代 副総代

入校して約1か月が経過した大型連休前の4月30日（木）に初任科第91期の総代、副総代を初任科生の投票で選出しました。

総代は、初任科第91期全体から1人、副総代は各クラスから1人ずつを選出しました。

代表として選出された4人については、それぞれのまとめ役として初任科第91期に強い連帯感が生まれるよう、強い意思と広い視野をもってリーダーシップを発揮してもらいたいと思います。

区分	組	氏名	所属
総代	1組	深澤 聖斗	静岡
副総代	1組	鈴木 仁一朗	浜松
副総代	2組	藤原 啓基	駿東
副総代	3組	平島 裕也	静岡



# 塩崎ぜっ校長



みんな  
がんばれ！

## ワンチョット(チョイネタ)コーナー

### 今月のつぶやき

#### 教育訓練に励む

「新型コロナウイルス」の感染が、昨年の末から始まり、今年の年明けから3月にかけて急激に拡大し、世界中が大混乱に陥った。

国内でも国際的、国民的なイベントの中止や延期が相次いだ。

また国内外の移動制限や多方面にわたる自粛により、日常生活に大きな影響が出ている。

国難ともいえる状況下で、消防学校としても、教育訓練について、

実施の可否も含め、対応をいろいろ考えなければならなかった。

消防職員や消防団員は、災害や事故などの危機の現場で活躍する貴重な「力」であり、安心安全のための地域への貢献がとても大きい。

その「力」は、しっかりと維持され、さらには強化されなければならない。

そのための人材育成は、とても重要で、継続する必要があると思う。

もちろん、いろいろな御意見があると思うが、我々は、粛々と教育訓練を続けている。

5月も末になり、4月7日に始まった初任科教育は、2か月が過ぎようとしている。

ここまで、教育訓練は、なんとかやり切ることができている。

これは、学生の御家族や消防本部(局)、地域の皆様の御理解と御協力の賜物であり、心より感謝申し上げる。

ほとんどの学生は、真っ更な状況から厳しい教育訓練を2か月続けてきた。

まだ2か月、もう2か月。大きな力となったかは分からないが、着実に地力は付けていると思う。

しかし、コロナ対策同様、油断は禁物。これからも技術、知識、体力、気力はもちろん、

しっかりと心も成長できるよう鍛錬を続けなければならない。

その先には、すべての学生が目標とする「卓越した消防士」の姿がある。

初任科第91期生、がんばれ！



ソーシャルディスタンス

次号も乞うご期待！  
初任科の第1回野外訓練の様子を中心にお届けします！  
お楽しみに！



編集・発行/ 静岡県消防学校 〒424-0211 静岡市清水区谷津町 1-577-1

☎ 054-369-1190 FAX: 054-369-1197 E-mail: [fd-school-somu@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:fd-school-somu@pref.shizuoka.lg.jp)

★「消防学校ニュース」は静岡県ホームページの消防学校の案内・紹介のところに掲載しています。過去の分を含め、どうぞ御覧ください。

静岡県消防学校

検索

